生活状況に関する調査報告 (同居されている方)

令和6年2月 掛川市福祉課福祉政策係

目 次

-	ᆖᆖᆖ
	調査の概要
	= ' '

1	調査目的 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	調査仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
3	調査対象 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
4	調査期間 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
5	調査方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
6	有効回収率 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
Π	調査の結果	
1	対象者の性別・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
2	対象者の年齢・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3	対象者の同居者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
4	対象者の同居人数・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
5	対象者の主生計者・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
6	対象者の進学状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
7	対象者の就労・就学等の経験・・・・・・・・・・・・・・	6
8	対象者のふだんの外出頻度・・・・・・・・・・・・・・	6
9	対象者の現在の状態となってからの期間・・・・・・・・・・	7
10	対象者が初めて現在の状態になった年齢・・・・・・・・・・	8
11	対象者が現在の状態になったきっかけ・・・・・・・・・・	9
12	対象者が関係機関に相談した経験・・・・・・・・・・・・	9
13	対象者の相談した機関・・・・・・・・・・・・・・・・	1 0
14	対象者や同居されている方が関係機関に相談した経験・・・・・	1 0
15	対象者の相談した機関・・・・・・・・・・・・・・・・	1 1
16	対象者の外出頻度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 2
17	対象者がその状態だった期間・・・・・・・・・・・・・	1 2
18	対象者が初めてその状態になった年齢・・・・・・・・・・	1 3
19	対象者のその状態になったきっかけ・・・・・・・・・・・	1 4
20	支援のあり方についての意見・・・・・・・・・・・・・	1 5
21	現在や将来の不安・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 6
Ш	調査票 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 7



I 調査の概要

1.調査目的

本調査は、ひきこもり状態にある方や生きづらさを抱えている方を取り巻く現状及び課題を的確に把握し、施策や地域での支援の改善・充実に資する基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査仕様

- (1)調査地域 掛川市内
- (2)調査対象者と標本の大きさ
 - ① 令和5年4月1日現在、40歳~59歳の男女 609人 調査不能者(住所不明 13人) 有効者 596人
 - ② ①の同居されている方、293人
- (3)調查事項
 - ① 対象者の基本的属性について(問1~問5)
 - ② 対象者の学校生活に関すること(問6)
 - ③ 対象者の就労等に関すること(問7)
 - ④ 対象者の現在の状態に関すること(問8~問11)
 - ⑤ 相談機関に関すること (問12~問16)
 - ⑥ 対象者の現在の状態からの立ち直りに関すること(問17~問20)
 - ⑦ 支援のあり方についての意見(問21)
 - ⑧ 対象者に関する現在や将来の不安(問22)

3. 調査対象

7040、8050 世帯の所得が無いまたは所得不明の 40 歳から 59 歳の男女、同居されている男女

4.調査期間

令和5年(2023年)9月14日(木)~10月26日(木)

5. 調査方法

郵送 (オンライン回答併用)

6. 有効回収数

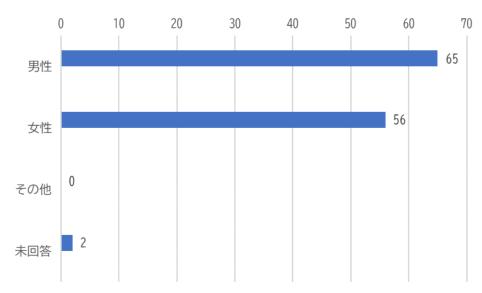
- ① 40 歳~59 歳の男女 225 人 (有効回収率 37.7%) うち郵送回答は188 人 (31.5%)、オンライン回答37 人 (6.2%)
- ② ①の同居されている方、123 人 (有効回収率 42.0%) うち郵送回答は114 人 (38.9%)、オンライン回答9人 (3.1%)

Ⅱ 調査の結果

Ⅱ 調査の結果

(1)対象者の性別

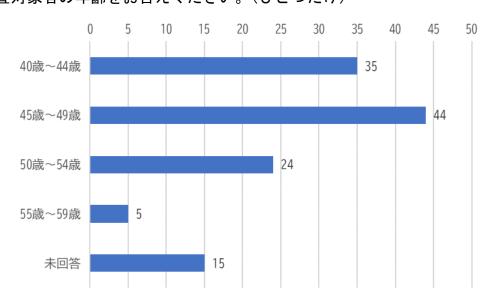
問1 調査対象者の性別をお答えください。(ひとつだけ)



調査対象者の方の性別については、男性65人、女性56人となっています。

(2)対象者の年齢

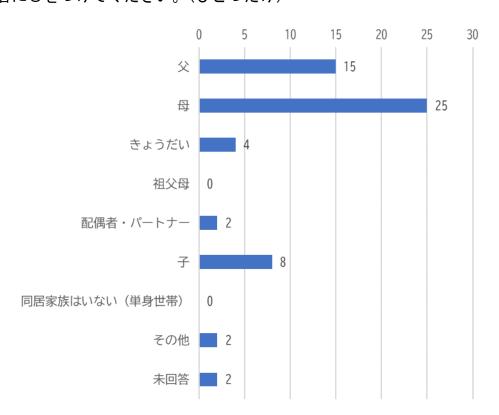
問2 調査対象者の年齢をお答えください。(ひとつだけ)



調査対象者の方の年齢については、45 歳 \sim 49 歳が 44 人、40 歳 \sim 44 歳が 35 人と約 6 割となっています。一方で、回答をしていない人も約 1 割となっています。

(3)対象者の同居者

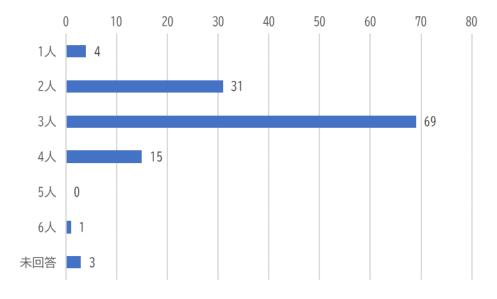
問3 現在、調査対象者の方と同居している方について、調査対象者の方から見て該当する者に〇をつけてください。(ひとつだけ)



調査対象者の方と同居している人は、母が最も多く 25 人、父が 15 人となっています。両親との同居が約6割となっています。

(4)対象者の同居人数

問4 現在、同居している人は合計で何人ですか。調査対象者の方も含めた人数を記入してください。(数字で具体的に)

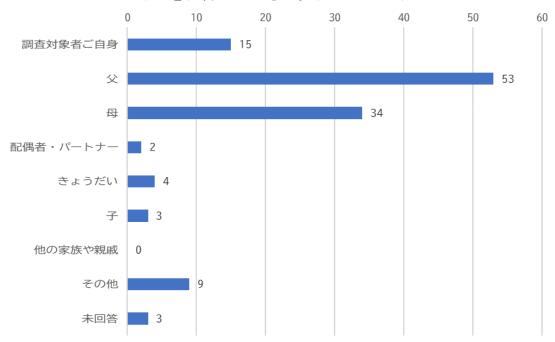


同居している人数については、3人が最も多く69人となっています。

(5) 対象者の主生計者

問5 調査対象者の方の家の生計を立てているのは、主に調査対象者の方から見てどなたですか。生計を立てている方が複数いる場合は、もっとも多く家計を負担している人をお答えください。

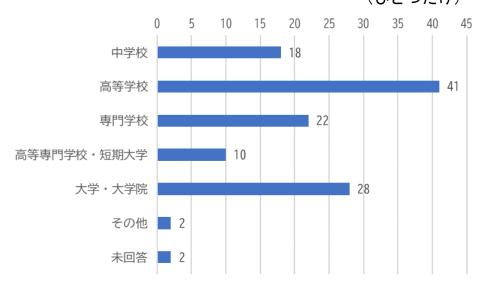
また、調査対象者の方が、主に仕送りで生計を立てている場合は、その仕送りを 主にしてくれている人をお答えください。(ひとつだけ)



生計については、父が53人と最も多く、続いて母が34人となっています。 また、調査対象者ご自身15人となっています。

(6) 対象者の進学状況

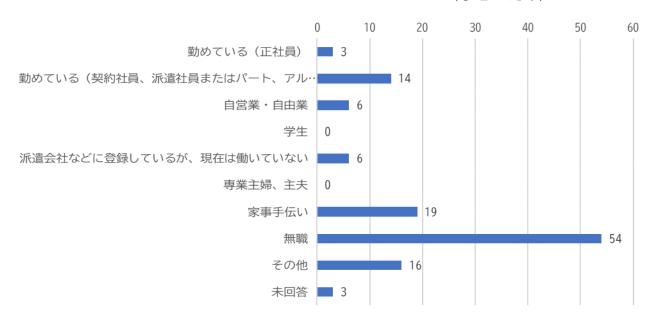
問6 調査対象者の方が最後に卒業(中退を含む)した、学校はどれですか。 (ひとつだけ)



調査対象者の方が最後に卒業した学校については、高等学校が 41 人、大学・大学院が 28 人、専門 学校 22 人となっています。

(7) 対象者の就労・就学等の経験

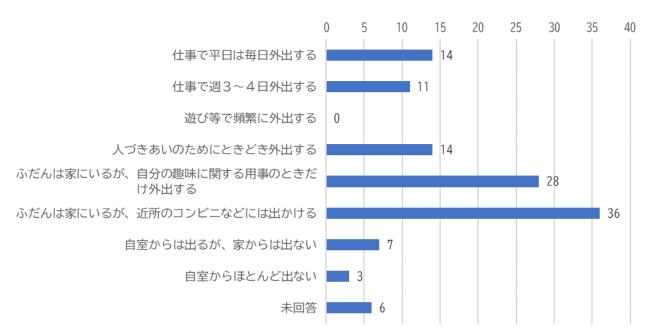
問7 調査対象者の方の現在の就労・就学等の状況についてお答えください。 (ひとつだけ)



調査対象者の方の現在の就労状況については、無職が54人、家事手伝いが19人となっています。

(8) 対象者のふだんの外出頻度

問8 調査対象者の方は、ふだんどのくらい外出しますか。(ひとつだけ)

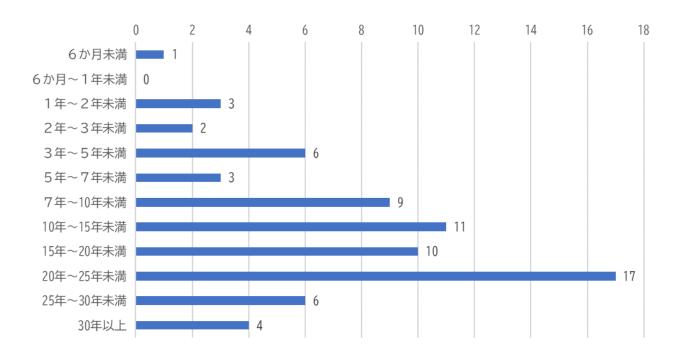


調査対象者の方の外出の頻度については、ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける 36人、ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する 28人と自分の用事では外出 できる人が約5割となっています。

その一方で、自室から出るが、家からは出ない7人、自室からほとんど出ない3人と約1割となっています。

(9) 対象者の現在の状態となってからの期間

問9 調査対象者の方が、現在の状況となってどのくらい経ちますか。(ひとつだけ)

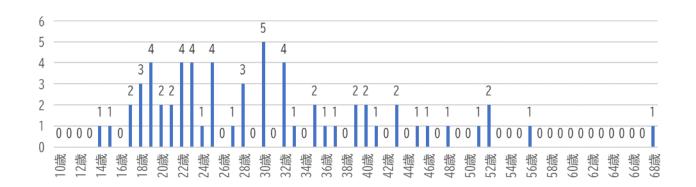


調査対象者の方が現在の状況となった期間については、20 年~25 年未満が 17 人、10 年~15 年未満 11 人、15 年~20 年未満 10 人、7 年~10 年未満 9 人となっています。

一方で、25年~30年未満6人、30年以上4人と1割となっています。

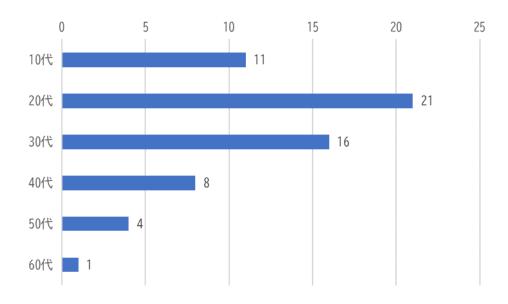
(10) 対象者が初めて現在の状態になった年齢

問10 初めて現在の状態になったのは、調査対象者の方が何歳の頃ですか。 (数字で具体的に)



調査対象者の方が初めて現在の状態になった年齢については、30 歳 5 人、19 歳、22 歳、23 歳、25 歳、32 歳が 4 人となっています。

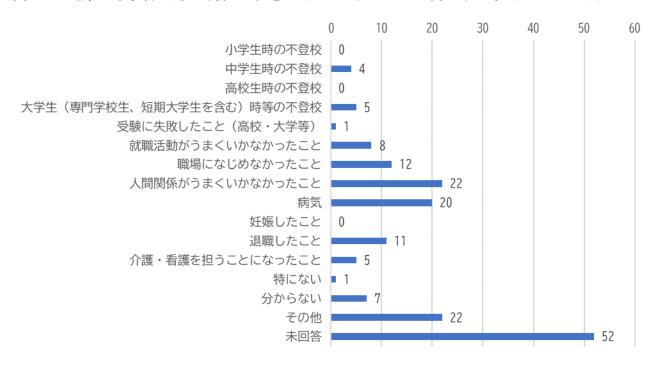
年代別の詳細は下記↓



年代別にみると、20代が21人、30代が16人と約6割となっています。

(11) 対象者が現在の状態になったきっかけ

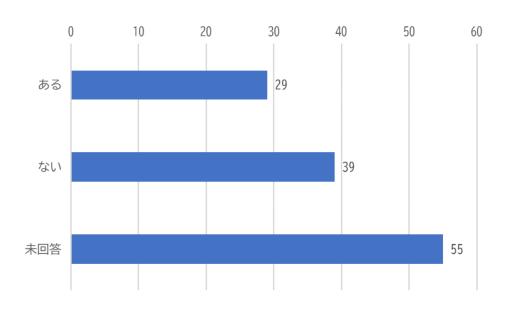
問11 調査対象者の方が現在の状態になったきっかけは何ですか。(いくつでも)



調査対象者の方が現在の状態になったきっかけについては、人間関係がうまくいかなかったこと 22 人、病気 20 人、職場になじめなかったこと 12 人となっています。

(12) 対象者が関係機関に相談した経験

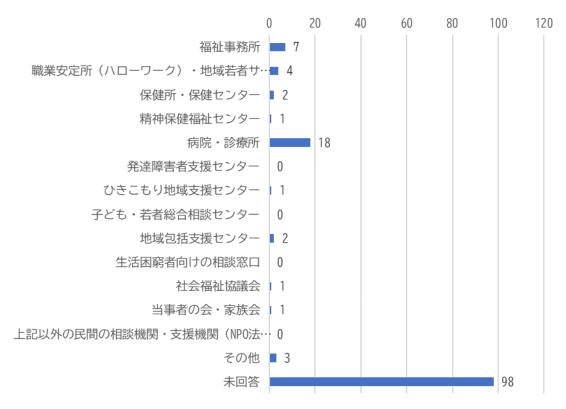
問12 現在の状態について、調査対象者の方が関係機関に相談したことはありますか。 (ひとつだけ)



調査対象者の方が関係機関に相談したことはあるかについては、ある 29 人、ない 39 人となっています。

(13) 対象者の相談した機関

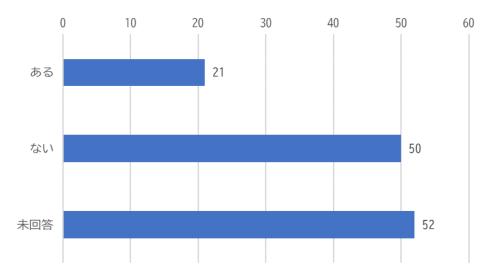
問13 どのような相談機関などに相談しましたか。相談したことのある機関をお答えください。(いくつでも)



調査対象者の方がどのような関係機関に相談したことがあるかについては、病院・診療所 18 人、福祉事務所 7 人となっています。

(14) 対象者や同居されている方が関係機関に相談した経験

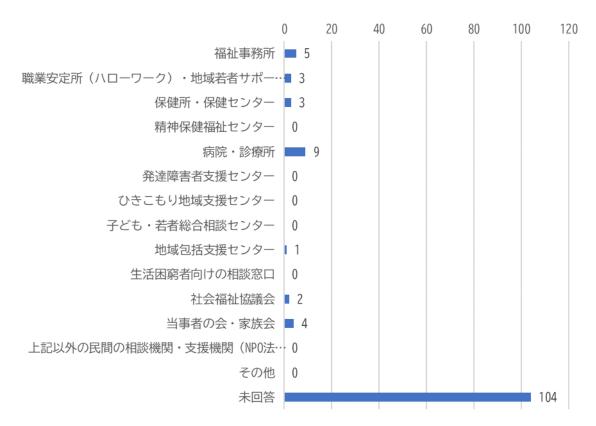
問14 現在の状態について、調査対象者の方と同居されている方が関係機関に相談した ことはありますか。(いくつでも)



調査対象者の方と同居されている方が関係機関に相談したことはあるかについては、ある 21 人、ない 50 人となっています。

(15) 対象者の相談した機関

問 1 5 どのような相談機関などに相談しましたか。相談したことのある機関をお答えください。(いくつでも)



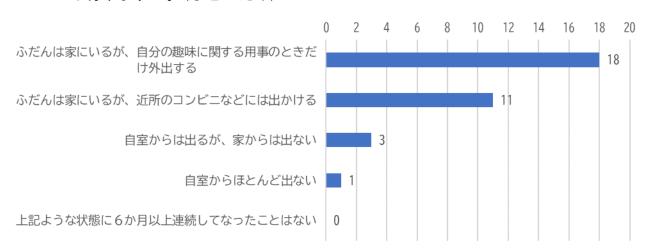
調査対象者の方と同居されている方はどのような関係機関に相談したことはあるかについては、病 院・診療所9人、福祉事務所5人、当事者の会・家族会4人となっています。

問16 相談機関に相談した結果について、どのようにお考えですか。 ご自由にお書きください。

- ・本人に気力が無ければ無理と思いました
- ・理解をしてもらっているかが分からない。
- ・福祉事務所では把握してもらった。
- 結果はでないですね。
- ・何事も本人の心に届かないもどかしさが残る。
- ・病気のため病院に通院中。

(16) 対象者の外出頻度

問17 調査対象者の方は今までに6か月以上連続して、以下のような状態になったこと はありますか。(ひとつだけ)

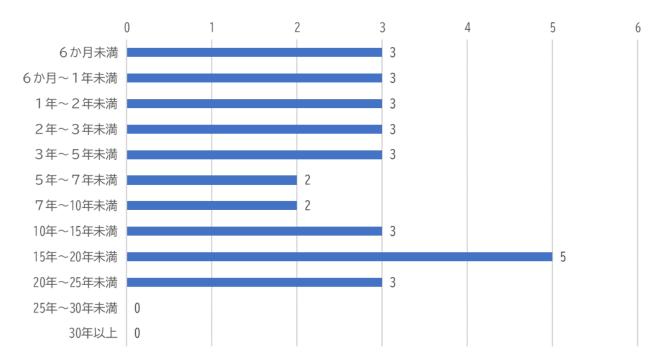


調査対象者の方は今までに6か月以上連続して上記のような状態になったことがあるかについては、 ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する18人、ふだんは家にいるが、近所 のコンビニなどには出かける11人となっています。

その一方で、自室からは出るが、家からは出ない3人、自室からほとんど出ない1人となっています。

(17) 対象者がその状態だった期間

問18 その状態はどれくらい続きましたか。(ひとつだけ)

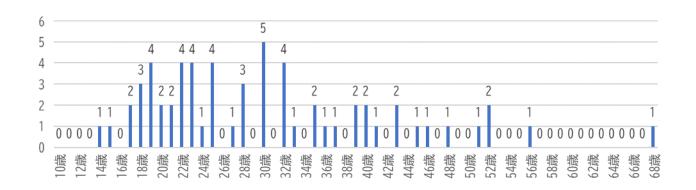


調査対象者の方が、今まで6か月以上連続して自宅にいる期間については、15年~20年未満5人、20年~25年未満、10年~15年未満、5年未満が3人となっています。

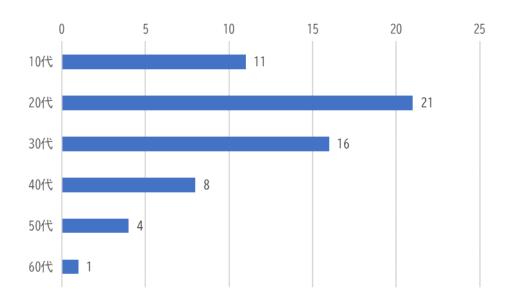
10年以上自宅にいるという回答が多い結果となっています。

(18) 対象者が初めてその状態になった年齢

問19 初めてその状態になったのは、調査対象者の方が何歳の頃ですか。 (数字で具体的に)



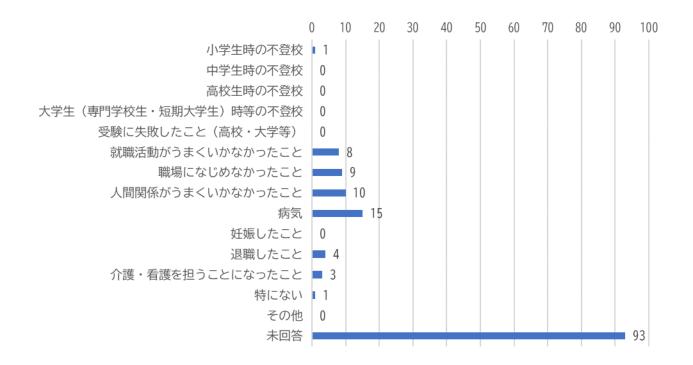
調査対象者の方が自宅にいるようになった年齢については、30 歳が5人、19 歳、22 歳、23 歳、25 歳、32 歳が4人となっています。



年代としては、20代21人、30代が16人、10代が11人となっています。

(19) 対象者のその状態になったきっかけ

問20 調査対象者の方がその状態になったきっかけは何でしたか。(いくつでも)



調査対象者の方が自宅にいるようになったきっかけは、病気 15 人、人間関係がうまくいかなかった こと 10 人、職場になじめなかったこと 9 人、就職活動がうまくいかなかった 8 人となっています。 調査対象者の方の多くが、就職していたことがうかがえます。

(20) 支援のあり方についての意見

問21 現在、市では、身体の病気以外の理由でふだん外出ができない方への支援のあり 方を検討しています。

こうした支援のあり方について、ご意見があれば、ご自由にお書きください。

- 特にありません。
- ・生活ができないのでなんとかしてほしい。
- ・社会性を持つ為にも何か良い環境が有ればと思っています。
- 感謝いたします。
- ・自立支援の制度のおかげで、いつも助かっています。いつもありがとうございます。
- いちいち人に話す事ではない。話をきいてくれるだけ。
- ・外出ができているので、支援は今の所いらない。
- ・各ふくしあ内に居場所のようなものができればうれしいです。
- ・週一でもいいので、カフェの様な所をつくり誰でも気軽に入店、色々な世代の方とフランクに話せる場所があればいいと思います。
- デリケートな問題なのでそっとしておいてほしいです。
- ・本人に仕事の話をするとだまってしまって対話が出来ません。家族だと感情的になって しまってあとあじの悪い結果になってしまいます。
- ・コロナの影響でこの状態になった。
- ・よく判らないが、何かのきっかけがあればと期待しているが。
- ・支援はありがたい事と思います。本人が納得の上でしたら、相談をしたいのですが、勝 手に親がしたら、暴力をふるわれると、とてもこわいです。
- ・経験からすると見守ることが大切。
- ・本人の努力がなんといっても一番だと思います。少しづつですが現在は良い方向に何ていると思います。いそがなく、ゆっくり、ゆっくりですが。
- ・いつどんな方法で相談するのかわからない。
- ・家の内まで知られてしまうのが不安。
- ・ひきこもりを特別視することなく、相談者に寄り添ってもらえる窓口の設置を望みます。
- もっと早く考えてほしかった。
- どのような支援をしていただけるのか知りたい。
- ・人間関係がうまくいかなかった。発達障害であることに診断がついてからがきっかけとなった。
- ・将来はグループホームに入所できればいいと思ってます。そういう居場所があれば安心できます。
- ・就職氷河期世代、何をしても大変な世代。

(21) 現在や将来の不安

問22 調査対象の方に関して、現在や将来のことについて不安に思うことはありますか。 ご自由にお書きください。

- 特にありません。
- ・将来子どもが1人になった時生きていけるか心配です。
- ・私達夫婦亡き後のこと、不安ばかりです。
- ・本人がどうやって生活を維持していけるのか不安に思います。
- ・両親が健康なうちは何とかなるが今後が大変不安。
- ・今後の事、1人で生活出来るのか?
- ・私達親が年を老いてどう成る事だか先の事が案じています。
- ・両親が元気なうちはよいがそれが維持できなくなった場合を考え、折にふれ話している。
- ・親が高齢になり将来がとても不安です。
- 働くことができるのかが不安に思っています
- ・親なき後本人に対する支援体制をお願いしたい。
- ・親亡き後、1人で生きていけるか心配です。毎日のように考えています。
- ・私達両親も年をとって来て、このままではとても不安です。
- ・私達両親が亡くなった後、どう生活していけるか心配です。
- ・親が亡くなったあと子供が生活していけるのかとても不安です。
- ・私の死後、兄弟もいないので心配してます。
- ・生活ができるのか不安です。
- ・親が亡くなった後の生活。

Ⅲ 調査票

【間1~間8はすべての方がお答えください。】

V I HJ	T IN CIRCLE CONTRACTOR	7. \ / / C. C. V 6. I	
*	ここでいう「調査対象者」	とは、「ご協力のお願い状」	の宛名の方です。
問 1	調査対象者の方の性別を	お答えください。	(○はひとつだけ)
1	男性	2 女性	3 その他
問2	調査対象者の方の年齢を	お答えください。	(○はひとつだけ)
1	40歳~44歳 2 45歳	₹~49歳 3 50歳~5	54歳 4 55歳~59歳
問3	現在、調査対象者の方と るものに○をつけてくだ		「、調査対象者の方から見て該当す (○はいくつでも)
1	父 2 母	3 きょうだい	4 祖父母
5	配偶者・パートナー	6 子	
7	その他()
問4	現在、同居している人は てください。	合計で何人ですか。調査	対象者の方も含めた人数を記入し (数字で具体的に)
		人	
問 5	ですか。生計を立ててい 人をお答えください。	かる方が複数いる場合は、 が、主に仕送りで生計を	に調査対象者の方から見てどなた もっとも多く家計を負担している 立てている場合は、その仕送りを (○はひとつだけ)
5	調査対象者ご自身 2 きょうだい 6 その他(具体的に:		
問6	調査対象者の方が最後に	卒業(中退を含む)した	、学校はどれですか。 (○はひとつだけ)
ı	中学校2 高等学校大学・大学院6 そ		V =

問7 調査対象者の方の現在の就労・就学等の状況についてお答えください。

(○はひとつだけ)

1	勤めている	(正社昌)
Τ.	主用ひき しょうない	- N II . T I . 艮 /

- 2 勤めている(契約社員、派遣社員またはパート、アルバイト)
- 3 自営業・自由業 4 学生
- 5 派遣会社などに登録しているが、現在は働いていない
- 6 専業主婦・主夫 7 家事手伝い 8 無職

9 その他(具体的に:

問8 調査対象者の方は、ふだんどのくらい外出しますか。

(○はひとつだけ)

)

- 「1 仕事で平日は毎日外出する
- 2 仕事で週3~4日外出する
- 3 遊び等で頻繋に外出する
- 4 人づきあいのためにときどき外出する
- (5 ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する
- 6 ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける
- 7 自室からは出るが、家からは出ない
- ^し8 自室からほとんど出ない

【問8で「1~4」に○をつけた方は、問17へ】

【問8で「5~8」に○をつけた方のみ、問9~問16にお答えください。】

問 9 調査対象者の方が、現在の状態となってどのくらい経ちますか。

(○はひとつだけ)

- 1 6か月未満
- 2 6か月~1年未満
- 3 1年~2年未満

- 4 2年~3年未満
- 5 3年~5年未満
- 6 5年~7年未満

- 7 7年~10年未満
- 8 10年~15年未満
- 9 15年~20年未満
- 10 20年~25年未満 11 25年~30年未満
- 12 30年以上

問10 初めて現在の状態になったのは、調査対象者の方が何歳の頃ですか。

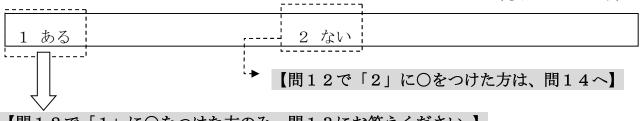
(数字で具体的に)

歳

問11 調査対象者の方が現在の状態になったきっかけは何ですか。

(○はいくつでも)

- 1 小学生時の不登校 2 中学生時の不登校 3 高校生時の不登校 4 大学生(専門学校生、短期大学生を含む)時等の不登校 5 受験に失敗したこと(高校・大学等) 6 就職活動がうまくいかなかったこと 7 職場になじめなかったこと 8 人間関係がうまくいかなかったこと 9 病気(病名: 10 妊娠したこと 11 退職したこと 12 介護・看護を担うことになったこと 13 特にない 14 分からない 15 その他(具体的に:)
- 問12 現在の状態について、調査対象者の方が関係機関に相談したことはありますか。 (○はひとつだけ)



【問12で「1」に○をつけた方のみ、問13にお答えください。】

- **問13** どのような相談機関等に相談しましたか。相談したことのある機関に○をつけて ください。 (○はいくつでも)
 - 1 福祉事務所(福祉課)
 - 2 職業安定所 (ハローワーク)・地域若者サポートステーションなどの就労支援機関

 - 3 保健所・保健センター 4 精神保健福祉センター 5 病院・診療所

 - 6 発達障害者支援センター 7 発達相談支援センターのびる~む
 - 8 ひきこもり地域支援センター「きみいろ」 9 子ども・若者総合相談センター

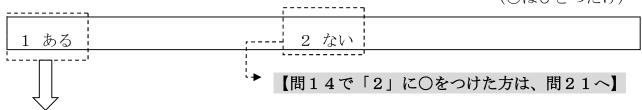
)

- 10 地域包括支援センター 11 生活困窮者向けの相談窓口
- 12 社会福祉協議会
- 13 当事者の会・家族会
- 14 上記以外の民間の相談機関・支援機関(NPO法人等)
- 15 その他(具体的に:

【問12で「2」に○をつけた方は、問14にお答えください。】

問14 現在の状態について、調査対象者の方と同居されている方が関係機関に相談した ことはありますか。

(○はひとつだけ)



【問14で「1」に○をつけた方のみ、問15~問16にお答えください。】

- 問15 どのような相談機関等に相談しましたか。相談したことのある機関に○をつけて ください。 (○はいくつでも)
 - 1 福祉事務所(福祉課)
 - 2 職業安定所 (ハローワーク)・地域若者サポートステーションなどの就労支援機関

 - 3 保健所・保健センター 4 精神保健福祉センター 5 病院・診療所

)

- 6 発達障害者支援センター 7 発達相談支援センターのびる~む
- 8 ひきこもり地域支援センター「きみいろ」 9 子ども・若者総合相談センター

- 10 地域包括支援センター11 生活困窮者向けの相談窓口12 社会福祉協議会13 当事者の会・家族会

- 14 上記以外の民間の相談機関・支援機関(NPO法人等)
- 15 その他(具体的に:

問16 相談機関に相談した結果について、どのようにお考えですか。

ブロ	由にお書きください	`
$-\Box$	田にね青さくにさり	٠.

【問21へ】

【問8で「1~4」に○をつけた方のみ、問17にお答えください。】

- 調査対象者の方は今までに6か月以上連続して、以下のような状態になったこと 問 1 7 (○はひとつだけ) はありますか。
 - 「1 ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する
 - 2 ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける
 - 3 自室からは出るが、家からは出ない
- 4 自室からほとんど出ない
- {5 1~4のような状態に6か月以上連続してなったことはない

【問17で「5」に○をつけた方は、問21へ】

【問17で「1~4」に○をつけた方のみ、問18~問20にお答えください。】

問18 その状態はどれくらい続きましたか。

(○はひとつだけ)

1 6か月未満

2 6か月~1年未満

3 1年~2年未満

4 2年~3年未満

5 3年~5年未満

6 5年~7年未満

7 7年~10年未満

8 10年~15年未満

9 15年~20年未満

10 20年~25年未満

11 25年~30年未満

12 30年以上

問19 初めてその状態になったのは、調査対象者の方が何歳の頃ですか。

(数字で具体的に)

歳

調査対象者の方がその状態になったきっかけは何でしたか。(○はいくつでも) 問20

- 1 小学生時の不登校
- 2 中学生時の不登校
- 3 高校生時の不登校
- 4 大学生(専門学校生、短期大学生を含む)時等の不登校
- 5 受験に失敗したこと(高校・大学等) 6 就職活動がうまくいかなかったこと
- 7 職場になじめなかったこと
- 8 人間関係がうまくいかなかったこと

- 9 病気(病名:
- 10 妊娠したこと 11 退職したこと
- 12 介護・看護を担うことになったこと
- 13 特にない 14 その他(具体的に:

【問21以降の質問はすべての方がお答えください。】

問21	現在、市では、身体の病気以外の理由でふだん外出ができない方への支援のあり 方を検討しています。			
	こうした支援のあり方について、ご意見があれば、ご自由にお書きください。			
問22	調査対象者の方に関して、現在や将来のことについて不安に思うことはありますか。ご自由にお書きください。			

【質問は以上で終了です。ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。】